



こんにちは日本共産党です 八千代市議団ニュース

堀口 明子 ☎047-767-5030 植田 進 ☎047-487-9754
伊原 忠 ☎047-488-7207 飯川英樹 ☎080-1239-8132

ホームページへ▶

市議団ホームページ <http://jcp-yachiyo.jp/>
共産党控室メール kyousan@city.yachiyo.chiba.jp



第450号

2020年4月6日

発行

日本共産党

八千代市議会議員団

八千代市大和田新田

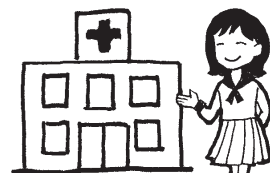
312-5

日本共産党など、市民生活応援の予算組替えを提案

令和2年度の予算案について審査する特別委員会が行われました。しかしながら予算案の内容には、市民に寄り添っていない内容が多く、それらの問題を解決するために、日本共産党は会派に属さない議員とともに、一般会計予算と国民健康保険事業特別会計に対する組替え動議を提出しました。

一般会計予算に対する組替え内容

- 歳入：市民生活における喫緊の問題を解決するために、財政調整基金から6億5,229万2千円を取り崩すことで財源を確保。
- 歳出：喫緊の問題も含め、消費税の増税や社会保障改悪による市民負担増から、市民の暮らしを守るために下記のような内容を提出。
 - ・喫緊の課題であり、議会でも意見書が全会一致で可決している体育館のエアコン設置では、国の補助を利用し2か年計画で2億4千万円を確保し、避難所となる体育館の空調設備を整備。
 - ・生徒数が増加している阿蘇小学校を増築するための実施設計費用を追加。
 - ・保護者の負担軽減として、給食費の第2子半額、第3子以降無償化と、子ども医療費を高校卒業まで拡大。
 - ・高齢者の安否確認としての配食サービスの補助拡大
 - ・図書館予算の拡充と、図書購入費の追加。
 - ・市民の暮らし充実のために、市道の整備予算を1.5倍とし、コミュニティバスの試行運行予算の追加。



そして、学校給食センターの設置に関しては、自校方式の検討を全く行っていないため、実施設計費用を取りやめることで歳出を抑えます。

国民健康保険事業特別会計予算に対する組替え内容

国民健康保険に加入している世帯の中でも、子育て世代は、子どもが一人増えるたびに負担が重くなる均等割という仕組みになっています。

この均等割をなくすための費用1億396万7千円分を財政調整基金で賄うものとする内容を提出。

市民の生活を守るための組替え動議は否決

一般会計・国民健康保険会計など、市民の生活を守るための予算の組替え動議は、賛成者少数で否決されてしまいました。

日本共産党は、これからも市民の暮らし福祉最優先の市政運営となるよう、粘り強く頑張ります。